

高校生向け授業モデル①（ディスカッション「日本の財政と税金」）

項 目	内 容	時間
<挨拶・自己紹介> 1. 税理士って何ですか？	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介、税理士の職業紹介 	3分
<税金と財政の基礎知識> 2. はじめに 4. 税金の種類 9. 税金の使いみちはどのように決めている？ 12. 歳入（国の1年間の収入）と歳出（1年間の支出） 13. 国の財政を見てみよう 14. 税収の推移を見てみよう 15. これからの社会と税を考えてみよう 18. 大きな政府？小さな政府？ 19. 公債残高の推移を見てみよう 20. まとめ（日本の現状）	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の内容の説明 ・税金の種類と生活との関わり ・納税の義務と租税法律主義 ・歳入と歳出の比較 ・税収、歳出、公債発行額の推移 ・税目ごとの税収の推移 ・社会保障費の増加と負担者の減少 ・公共サービスと国民負担の在り方 ・日本の財政の現状 ・日本の抱える問題 	20分
<ディスカッション> 21. 税金（歳入）が足りない！ さあ、どうしよう??	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの記入とグループディスカッション 	20分
<まとめ> <ul style="list-style-type: none"> ・グループディスカッションの発表 ・講師のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループの代表者による発表 ・政治への参加と税金の負担の重要性 	7分